

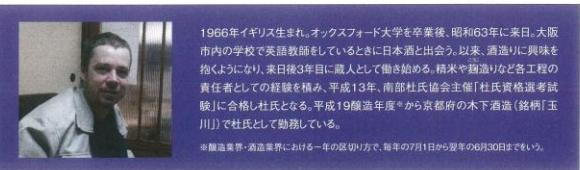


人喰い岩(特別本醸造)(木下酒造)
1800ml:¥2250 / 720ml:¥1200
すっきりした辛口。冷やでも熱燗でも
おいしく飲める。



玉川 自然仕込 純米酒(山廃)
ひやおろし(木下酒造)
1800ml:¥2500
秋の限定品。上品だが力強い味わい
がたまらない。熱燗がおすすめ。

購入は木下酒造ホームページ、
その他の酒類販売サイトから



1966年イギリス生まれ。オックスフォード大学を卒業後、昭和63年に実業・大阪市内の学校で英語教師をしているときに日本酒と出会う。以来、酒造りに興味を持くなりになり、来日後3年目で蔵人として働き始める。精米や麹造りなど各工程の責任者としての経験を積み、平成13年、南部杜氏協会主催「杜氏資格選手権競争」に合格し杜氏となる。平成19醸造年度から京都市の木下酒造(鈴銘「玉川」)で杜氏として勤務している。

北都道営業・酒造業界における一年の区切り方で、毎年の7月1日から翌年の6月30日までをいい。

日本酒の特徴ある味わいに惹かれ…



フレッド・ハーバーさんは、英語教師として勤めるうち、日本酒の豊かな味わいが好きで、その後、日本酒の仕事に就くことを決意。そこで、杜氏がいることを思って、昔ながらの日本の社会にも興味を抱き始めた。「日本酒を飲む20年前は、日本で知り合った友人に説かれて、『私も日本人で日本酒を飲むのが好きだ』と同時に、後輩者が不足してくることが少なかった」という。例えは、「仕込みのときに発生する問題を抱きながら、自分で問題を解決していくために毎日の中の醸造をやっていくうちに、自分が日本酒に対する理解が深まって、ついでに自分自身も成長していった」という。例えば、「仕込みのときに発生する問題を抱きながら、自分で問題を解決していくうちに、自分が日本酒に対する理解が深まって、ついでに自分が成長していく」という。

日本酒を飲む20年前は、日本酒が最も多く飲めることで、當時、「後輩者が不足してくることが少なかった」という。後輩者が不足してくることが少なかった」という。例えは、「仕込みのときに発生する問題を抱きながら、自分で問題を解決していくうちに、自分が日本酒に対する理解が深まって、ついでに自分が成長していく」という。

日本酒を飲む20年前は、日本酒が最も多く飲めることで、當時、「後輩者が不足してくることが少なかった」という。後輩者が不足してくることが少なかった」という。例えは、「仕込みのときに発生する問題を抱きながら、自分で問題を解決していくうちに、自分が日本酒に対する理解が深まって、ついでに自分が成長していく」という。

英国人杜氏 フレッド・ハーバー

英國人杜氏

※杜氏集の「○」杜氏は全国各地の酒造があり、渡

國的に有名な杜氏集があり、渡

兵庫県の豊岡駅から北近畿タンゴ鉄道というローカル線に乗ること、およそ20分。甲山駅で降りて徒歩3分のところにあるのが、天保13(1842)年創業の木下酒造。この蔵元の鍋柄である「玉川」の看板が見えるところが入口だ。このあたりは、山に囲まれ、周囲から隔離された感じがして別世界のようだ。そして自然が豊かで、

兵庫県の豊岡駅から北近畿タンゴ鉄道というローカル線に乗ること、およそ20分。甲山駅で降りて徒歩3分のところにあるのが、天保13(1842)

ある「玉川」の看板が見えるところ

が入口だ。このあたりは、山に囲まれ、周囲から隔離された感じがして別世

界のようだ。そして自然が豊かで、

兵庫県の豊岡駅から北近畿タンゴ鉄道というローカル線に乗ること、およそ20分。甲山駅で降りて徒歩3分のところにあるのが、天保13(1842)

ある「玉川」の看板が見えるところ

が入口だ。このあたりは、山に囲まれ、周囲から隔離された感じがして別世

やりたいことが
ずっとある。
それが酒造り



Philip Harper

～酒造りにかける想い～